

同志社大学大学院社会学研究科

2025 年度 秋期実施

課程：前期

専攻：メディア学

No. 1

入 学 試 験 問 題

(注) ☒ 問題用紙に直接解答すること。

☐ 別紙の解答用紙 枚に解答すること。

試験科目 英 語	受験番号
氏名	

※

[I] 以下の英文をよく読んで、設問に答えよ

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

同志社大学大学院社会学研究科

2025 年度 秋期実施

課程：前期

専攻：メディア学

No. 2

入 学 試 験 問 題

(注) ☒ 問題用紙に直接解答すること。

☐ 別紙の解答用紙 枚に解答すること。

試験科目 英 語	受験番号
氏名	

[I] (解答は欄外にはみ出さないこと。吹き出しなどをつけないこと)

※

問1 下線部 (a) such a favorable position とはどのようなテレビ局がどのような状況におかれていることを
さしているか。本文の内容に即して具体的に説明しなさい。

問2 下線部 (b) が記す、アメリカ人のテレビ視聴と車の消費の比較について、本文の内容に即して具体的に
どのような比較が成立するか、説明しなさい。

問3 下線部 (c) を日本語に訳しなさい。

問4 下線部 (d) が記す、バラク・オバマ氏のアメリカ大統領就任時のメディア視聴の状況の変化と特徴につ
いて、本文の内容に即して説明しなさい。

問5 下線部 (e) の This の内容を、本文に即して説明しなさい。

同志社大学大学院社会学研究科

2025 年度 秋期実施

課程：前期

専攻：メディア学

No. 3

入 学 試 験 問 題

(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。

☒ 別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目

英 語

受験番号

氏名

※

[Ⅱ] 次の文章を読み、下の設問に日本語で答えよ。

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

出典：Cyril Bainbridge ed., 1984, *One hundred years of journalism*, Macmillan.

1. 下線部 (イ) を訳しなさい。
2. 下線部 (ロ) news agency とは何か説明しなさい。
3. 下線部 (ハ) が指す An instance is recorded の内容を本文に即して説明しなさい。

2025 年度 秋期実施

課程：前期

専攻：メディア学

No. 1

入 学 試 験 問 題

(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。

☒ 別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目
専門に関する論文

受験番号

氏名

※

〔I〕デジタルプラットフォームの発展が、情報空間やコミュニケーション環境、あるいはメディア文化の形成にどのような影響を及ぼしているかを、以下のキーワードを少なくとも 5 つ使用して、解答用紙一枚以内に論じなさい。

キーワード：

ユーザー生成コンテンツ (User-Generated Content, UGC)

アルゴリズムバイアス (Algorithmic Bias)

フィルターバブル (Filter Bubble)

メディア・コンバージェンス (Media Convergence)

ディープフェイク (Deepfake)

パーソナライゼーション (Personalization)

エコーチェンバー (Echo Chamber)

監視資本主義 (Surveillance Capitalism)

リミックス文化 (Remix Culture)

インフルエンサー (Influencer)

ポストトゥルース (Post-Truth)

注意事項：

- 使用したキーワードは「」で括ること。キーワードに英語表記を含める必要はありません。
- 各キーワードの定義を踏まえ、具体例を挙げて論じること。
- デジタルプラットフォームがもたらす利点と課題の両面を考察すること。

同志社大学大学院社会学研究科

2025 年度 秋期実施

課程：前期

専攻：メディア学

No. 2

入 学 試 験 問 題

(注) ☒ 問題用紙に直接解答すること。
☐ 別紙の解答用紙 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

〔Ⅱ〕 「表現の自由」という概念の意味を説明した上で、今日の日本における「表現の自由」を巡る論点について、以下の解答用紙の範囲内で自由に論じなさい。

※